

記載要領

様式第15号(第15条関係)

危険物製造所等事故発生届出書

① 年 月 日 (宛先) 松山市長			
② 届出者 住 所 氏 名			
事故発生日時		③ 年 月 日 時 分頃	
事故発生場所 ④			
製造所等	設置者	住 所	
	⑤	氏 名	
	設置場所	⑥	
	許可年月日	⑦ 年 月 日	検査年月日 ⑨ 年 月 日
	許可番号	⑧ 第 号	検査番号 ⑩ 第 号
製造所等の別	⑪	貯蔵所又は取扱所の区分	⑫
仮貯蔵・仮取扱い	承認年月日 年 月 日 承認番号 第 号 ⑬		
運搬等の状況	⑭		
危険物の類品名・最大数量	第 類 ⑮	指定数量の	⑯ 倍
事故発生の状況	⑰		
事故発生の原因	⑱		
損害見積額	⑲		
その他必要事項	⑳		
※ 受付欄	※ 経過欄		

- 備考 1 法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 2 事故のあつた区域、位置等を明示した図面等を添付すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

記載要領

【危険物製造所等事故発生届出書記載要領】

- ① 届出日（届出書提出日）を記入する。
 - ② 「届出者」欄は、原則として製造所等又は消防法第10条第1項ただし書の仮貯蔵・仮取扱い若しくは危険物運搬車両の所有者、管理者又は占有者の住所、氏名を記入する。届出者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を記入する。
 - ③ 「事故発生日時」欄は、年月日及び時間を記入する。
 - ④ 「事故発生場所」欄は、場所を記入する。
 - ⑤～⑫までは製造所等の場合のみ記入する。仮貯蔵・仮取扱い又は危険物運搬車両の場合は、斜線により抹消する。
 - ⑬ 「設置者」欄は、製造所等の設置者の住所、氏名を記入する。設置者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を記入する。
 - ⑭ 「設置場所」欄は、製造所等の所在地を記入する。
 - ⑮ 「許可年月日」欄は、製造所等の設置許可年月日を記入する。
 - ⑯ 「許可番号」欄は、製造所等の設置許可番号を記入する。
 - ⑰ 「検査年月日」欄は、製造所等の設置許可に係る完成検査年月日を記入する。
 - ⑱ 「検査番号」欄は、製造所等の設置許可に係る完成検査番号を記入する。
 - ⑲ 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
 - ⑳ 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、次の施設区分により記入する。危険物の規制に関する政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。製造所の場合は、斜線により抹消する。
 - ㉑ 「仮貯蔵・仮取扱い」欄は、承認年月日及び承認番号を記入する。仮貯蔵・仮取扱いの場合のみ記入する。製造所等又は危険物運搬車両の場合は、斜線により抹消する。
 - ㉒ 「運搬等の状況」欄は、危険物運搬車両にて、危険物の運搬の状況を記入する。危険物運搬車両の場合のみ記入する。製造所等又は仮貯蔵・仮取扱いの場合は、斜線により抹消する。
 - ㉓ 「危険物の類、品名、最大数量」欄は、次の施設区分により記入する。
 - ・ 製造所等の場合は、許可又は届出を受理されている最新の類、品名、最大数量を記入する。
 - ・ 仮貯蔵・仮取扱いの場合は、承認されている類、品名、最大数量を記入する。
 - ・ 危険物運搬車両の場合は、積載していた危険物の類、品名、最大数量を記入する。
 - ㉔ 「指定数量の倍数」欄は、㉓の最大数量に対する指定数量の倍数を記入する。
 - ㉕ 「事故発生の状況」欄は、事故の種類（火災、爆発、漏えい、飛散、流出等）及び発生状況を記入する。
 - ㉖ 「事故発生の原因」欄は、事故に至った原因（一次要因、二次要因等）を記入する。
 - ㉗ 「損害見積額」欄は、事故によって被った損害の見積額を記入する。
 - ㉘ 「その他必要事項」欄は、所管課から指示された事項を記入する。
- ※ 届出書には、付近見取図及び事故のあった区域、位置等を明示した図面等を添付する。